

はじめに

はじめまして。私はアマーバブログで『神様、永遠をください。』を、YouTubeでは『陽ノ都さんチャンネル』（2023年3月現在）を発信しています、陽ノ輪陽ノ都と申します。

まずはじめに、このたびは数ある本の中からこの本を手にとっていたいただき誠にありがとうございます。心から感謝を申し上げます。今回ツイインレイ体験を本にまとめる機会をいただき、こうしてアナタにお伝えできることを心から嬉しく思っております。

さて『ツイインレイ』とは、世間一般では『運命の相手』、『アセンションパートナー』、『双子の魂』、『魂の片割れ』など、いろいろな呼び方をされていますが、簡単に言ってしまうと、遥か遠い昔に一つだった魂がいろいろな経験をするために魂を二つに分けたということだと私は認識しています。

風の時代である現在はツイインレイと逢いやすくなったと言われていますが、それでも今世で出逢えるのは奇跡的なこと。「じゃあツイインレイって特別な？」と思われるかもしれませんが、安心し

てください。アナタも必ず誰かのツイインレイです。いつ出逢えるか・どこで出逢えるかは別として、必ずアナタも誰かと魂を分け合った存在なのです。

その相手とは簡単に出逢えないかもしれない。今世の同じ時代に生きている人なのか、地球人なのか、そこまではわからない。それでもアナタを呼んでいる魂のパートナーがいます。そう思うと独りの闇の中の孤独も知らぬ間に和らぐような気がしませんか？

私はツイインレイの相方に幼少期の段階で出逢うことが叶いました。大人になってから初めて『ツイインレイ』という言葉を知り、そしてその存在の定義を知ったとき、私は条件が合うのにあまりにも年齢が限定的なので最初は彼を偽ツイインレイだと思い込んでしまいました(笑)。しかしよくよく調べてみると、本当は出逢い方もそうですが、年齢も性別も何もかも「こうだ」という決まりはないみたいで、みんな多種多様さまでです。

今回私はツイインレイのことを書くにあたって、私の思ったこと、考え、実体験などをシェアさせていただきたいと思いました。中には「こんなこと本当にあるの？」や、「ツイインレイと関係ないじゃない」と驚かれる方や不満に思う方もいらつしやるかもしれません。また、よくある話ですが「こんなのツイインレイじゃない!」「貴女はツイインレイじゃない!」と思われる方もたくさんいらつ

しやるかと思えます。でも私はたとえツインレイじゃなくてもいいと思っています。特にツインレイに固執するつもりはありません。ただ私と彼との関係性を示す呼び名や言葉を考えたとき、『ツインレイ』が一番しっくりといった形だったというだけのことです。

ツインレイについてはたくさん発信者の方々がいますが、言う人によつては答えがさまざまなところもあり、何が正しい情報なのかわからないところも多々あります。特に統合については大きく分けて二分されています。また私もまだまだ勉強途中ですし、そのうえ残念ながらツインレイの相手とはまだサイレント期間が明けず再会も叶っていません。そんな中でも私の記憶が、言葉が、誰かの心に何か響くといいな。同じサイレント期間中のツインさんたちに、何か思うところ・力になれるそんな言葉を伝えられればいいな。何か心をアナタに戻すキツカケになればいいなと思いなからこの本を書き記しました。どうかこの思いが少しでもアナタに届きますように。